

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和5年1月30日

事業所名 放課後等デイサービス事業所 ななせ 7名

		チェック項目	はい	いいえ	不明	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7			中庭、畳の部屋、行事の時は地域交流ルームも活用している。	
	2	職員の配置数は適切である	7				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7				
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7				事業所の会報までは乗せていない。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		7			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7			研修の情報が回覧されており、参加しやすい状況にある。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			スタッフ会議にてお子様の成長状況・特性を考慮して活動プログラムをたてている。日々、課題や遊び(遊具)を検討している。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7			午前中からお子様を利用される場合はミーティングが難しい場合があるが、午後からの利用の場合はミーティングを行っている。ミーティングに参加できないスタッフには引き継ぎノートを活用して伝達している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7			月二回スタッフ会議を行っている。終礼等はないが伝達を行っている。(保育後)	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			翌日の朝礼にて違う点があれば、スタッフ間で修正している。毎日記録を行い、翌日スタッフ間で内容を共有し、改善点があれば話し合いを行っている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	7			ガイドラインを職員で共有している。個別支援計画に基づき、自立支援、余暇活動、多様な活動体験等組み合わせている。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	3		主治医からの情報などを保護者に確認して対応している。主治医と直接ではないが、保護者を通して特別なケアが必要なお子様に対しては対応の方法など慎重に把握し、保護者親との連絡体制を整えている。特別な対応等(眠りについて)必要な情報は保護者を通じて確認している。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		7			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		7			
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	7				
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7				
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		7		個別面談にお子様への対応を共有しながら近い活動は行っている。日々の支援で家庭でも必要な対応は保護者の方へお伝えして、情報を共有している。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	1		コロナの影響で会を開催することは困難になっている。講習会や研修などの情報提供をしたり、活動している団体の紹介等を行っている。コロナの影響により、会を実施できないが、保護者が参加可能な研修会、講習会など、交流を促進する場の情報提供は行っている。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	1			行事の予定は知らせているが、活動したことについては発信していない。
	35	個人情報に十分注意している	7				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			その日の様子などを送迎時に直接保護者に伝えている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		7			マルシェ開催など望まれる声はあるが、コロナ流行が納まるまでは難しいと思われる。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	4	1	保護者には緊急時対応マニュアルに関しては周知している。保護者へは一部周知している。	コロナ感染症の対応については、状況に合わせた対応を保護者に知らせている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている			7	指示書はないが、食べ物アレルギーについて保護者に聞き取り、確認をして、その都度慎重に対応している。指示書はないが食べ物アレルギーについて保護者に聞き取りを行い、その都度身長に対応している。保護者へ聞き取り、アレルギー対応についておやつの変更や行事の食事の際に確認をしている。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			事例集は作成していないが、記録をし、共有している。事例集は作成していないが、記録をし、事例集代わりとして事業所内で共有している。		

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年1月30日

事業所名 放課後等デイサービス事業所 ななせ 保護者等数(児童数) 回収数14(兄弟含む) 割合100%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	2	0	1		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1	0	1		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	0	0	5		
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	14	0	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11	1	0	2		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	5	3	5	コロナなので不十分でも仕方ない。コロナ禍でしかたないと思っている。	コロナ禍で難しい面がありますが、今後対面以外の方法での交流の機会が持てればと考えております。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	0	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	0	0	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	0	0	0		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	6	3	3	コロナなので不十分でも仕方ない。コロナ禍の為。6と同じ。	コロナで難しい面もありますが、保護者の皆さんがご参加できる活動等の情報提供を行っております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	1	0	1		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	1	0	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	3	0	1		
14 個人情報に十分注意しているか	13	0	0	1			
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	1	0	1		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	0	0	4		
満足	17 子どもは通所を楽しみにしているか	12	1	0	1	中学になって少し大人になってツンツンしていますが、先生達に合える日を心待ちにしているところがかわいらしいです。	

年度	18	事業所の支援に満足しているか	12	1	0	1		
----	----	----------------	----	---	---	---	--	--

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。